

8
2021年
月号
Vol.90

どうようじ み苑殿通信

感謝100周年
邦寿会
since 1921

芸術作品展

7月1日から21日まで感染症対策で密集を避けるため、図書室とデイサービスに分けて芸術作品展を開催しました。

ご入居者とご利用者の皆さまが大切に保管されてきたご自身の作品やこのために作成された作品など、展示作品は五十二点。手芸作品や書道、壁面アート、詩集に至るまで様々な分野の芸術作品が集まりました。

それぞれの作品に個性が現れ、合同作品についてはすべてのご入居者が参加できるような工夫が凝らされておりました。

例年はご家族一緒に鑑賞していましたが、コロナ禍で叶わずとても残念でした。

来年の芸術作品展は賑やかな作品展になる事を願い、一段と見ごたえのある作品展を開催できたらと思つております。

担当・泉・文責・北川



住所：藤井寺市道明寺2-9-3
(道明寺天神通り商店街内)
電話番号：072-954-0819
定休日：木曜日
第1・3日曜日・第3水曜日
営業時間：9:00～18:00

青果 西手商店



西手商店は、道明寺商店街の発足当初からお店を構えておられます。現店長は、創業者である先代よりお店を譲り受ける形で、お店を経営されておられます。

お店の商品は、新鮮な野菜・果物を市場から買い付け、鮮度の高い状態で保存し、お客様に提供されています。店長は、20歳の頃から青果の仕事に携わられ、鮮度や味には絶対の自信を持っておられます。特に柑橘系の果物が人気なので、お客様の要望に合った商品を多く用意されています。

お客様とのコミュニケーションを大切にされ、特に高齢のお客様は、杖や押し車の利用をされるので、持ち帰りの荷物の量に気をつけて販売しておられます。

昔ながらのオープンスペースの店舗ですので、換気対策はきっちりされています。マスクや消毒をしながら、お客様との距離を少しとって接客したり、接客時間が長くなりすぎないように、配慮されておられます。

地域の皆さんへのメッセージ

「お客様に喜んでもらえる良い品質のものを売っていきたいと思ってお店をしています。気軽にご来店ください。」

おめでたし！

「どうみょうじ高殿苑通信見た！」で



フォトアルバム



願いが叶いますように



デイサービス



特養



ショートステイ



グループホーム

七夕の日。
大阪はあいにくの
雨でしたが、
どうみょうじ高殿苑では
それぞれの部署で思い思い
の七夕を楽しまれた
ようです。
織姫と彦星の出会いを
見届けることも
できました。



道明寺



町探検

グループホーム

6/20 ㈯ 食
たこ焼き
パーティー



たこ焼き



7/29 桃パフェ作り

文責：前川

春美様を紹介します。 昭和6年2月26日に10人兄弟の6番目として高知県でお生まれになりました。幼少期はとても負けん気の強い子だったそうですが、高校卒業後は地元で就職されました。 春美様は、20歳の時、お姉さまの縫製のお仕事を手伝うために大阪に出てきました。21歳の時にご結婚されお二人のお子様を授かりました。 春美様は、ずっとお仕事を続けながら、ご夫婦でお子様を何不自由なく育てられました。小学校の遠足の時には、夜なべをして娘様の洋服を作られたり、お子様達が成長し、急にお友達を連れて帰つて来ても、すぐにたくさんのご馳走でもなしたり、お子様達の「自慢のお母さん」だつたそうです。



春美様と娘様

春美様は旅行や買い物が大好きで、特に、北海道で食べた毛ガニが期待外れだった話や、シンガポールに向かう飛行機のフライトがあまりに長時間だった話を職員にも楽しそうに話してくださったのが印象に残っています。シンガポールで買った香水は今でも大切に飾っておられます。

春美様は嫁がれた後、春美様が寂しくない様に娘様はよくご実家に顔を出されたそうです。それは春美様の入居後も同様で、娘様は良く面会に来られ、散歩に行かれたりお部屋でお話ししたりお部屋でお話ししたりお部屋でお話ししされたりと、おかあ様との時間が大切にしてこられました。

新型コロナ感染症が流行つてからは面会制限もあり、今は毎週水曜日の娘様とのテレビ電話と差し入れのケーリキをとても楽しみにされておられます。娘様とお部屋での笑顔の再会まで、お元気で過ごされるようご支援していきたいと思います。

聞き取り：辻村

ヘルパーステーション

平成23年10月からご利用くださっているO様が今夏引っ越しされることになり、サービス提供が終了となります。

7年前から毎月絵手紙をくださり、「描けることが元気の源である」とおっしゃっていました。繊細なタッチと横に添えられた言葉にヘルパーも活力をいただきました。

その中でも最初にいただいた「談笑し、笑顔もらいて夏を行く」がヘルパーの心に残っています。寂しくなりますが、どの地域に行かれてもO様らしく過ごして欲しいと思います。

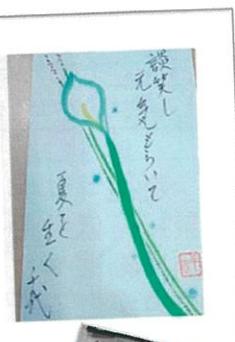
訪問介護は一期一会、毎回貴重な出会いがあり、こうしてお会いできる一瞬一瞬は大切な瞬間(とき)であり、今後も寄り添えて行けたらと思います。

文責：浅井

思ひ出館

第31回

特別養護老人ホーム
米 春美 様



大先輩のライフヒストリーにクローズアップ

『しっかり栄養を取ってコロナに負けない体づくり』

新型コロナウイルス感染症が重症化する背景に、低栄養や筋肉量が低下した人は、明らかに細菌やウイルスなどの感染症に対する免疫力が低下していることがわかっています。

日頃から「栄養状態を良好に保つこと」は感染症のリスクを下げるための対策の1つと言えるかもしれません。

「栄養状態を良好に保つ」ためには…

①欠食しない

ウイルスと戦う体を作るためにはエネルギーが必要です。低栄養状態の体では十分に戦えません。

糖質はエネルギーに直ぐに変わりやすい性質なので、これから体を動かす朝食は特にしっかり摂りたいものです。

②ビタミン・ミネラルをバランスよく

ビタミンAやDは、感染症に対する生体防御に関与し、ビタミンE、B6、B12は、ミネラルのセレンや亜鉛も免疫能に関係している栄養素です。

ビタミンDに関しては週に2回15~30分程度の日光浴をすることで体の中で生成されるといわれています。

いろんな食品を三食バランスよく食べることで必要なエネルギーと栄養素を確保しましょう。

③良質なたんぱく質を

体のほとんどはたんぱく質から出来ています。免疫細胞や皮膚・粘膜の材料となるたんぱく質は免疫力の土台となる栄養素です。感染症を発症したときに著しくエネルギーとたんぱく質が消費されるため日頃から意識して摂りましょう。

④十分な水分補給を

水分は血液中の栄養素を体に運び、体温の調節など全身のバランスを維持するために必要な物です。

脱水を防ぐためにこまめな水分補給を心がけましょう。

出典：サンドラッググループお客様サイト，サンドラッグからのおすすめ情報
健康情報/栄養をしっかりと！新型コロナウイルスに負けるな，
<<https://cs.sundrug.co.jp/cs/column/567/>> ,最終アクセス年月日2021.7.17.



きたの しょうた
北野 翔太
介護福祉士

1. 1年9か月
2. ご利用者と職員がみんなで楽しんでいる時。
3. 久しぶりの餅つき大会が楽しかったです。
4. 息子と一緒に絵を描いたり、折り紙をして遊んでいる時が楽しいです。
5. マイペースで頑張っていきます。



たなか だいすけ
田中 大輔
介護グループ長

1. 2年
2. 不安の中ご利用される方に安心できる環境作りを行うこと。
3. 製作物を行事で使用させて頂き、自身の作品を見て満面の笑顔で喜ばれていた事
4. 釣り(海、川、池全て)・ショッピング・旅行
5. お気軽にご相談ください



ささき しんや
佐々木 信哉
介護福祉士

1. 2年1か月
2. ご利用者の楽しめる余暇活動を考えて一緒に楽しむ事
3. 昨年1月ショート合同新年会が出来た。二人羽織で顔中口紅だらけになった。
4. 自分の子どもと近所の子どもと遊ぶ。
5. これからも向上心を持って頑張ります！



おかもと けいこ
岡本 恵子
介護福祉士

1. 2年
2. 身体機能を下げずにどうケアをしていくかを考え、チームで取り組んだ時。
3. 去年の長寿お祝い会でご利用者様が涙を浮かべて喜ばれていたこと。
4. 旅行です！
5. いつも元気な岡本を宜しくお願いします！



5つの質問に

答えて頂きました。

1. 入職何年ですか？
2. 仕事のやりがいは？
3. 当苑での一番の思い出
4. 休日の過ごし方や趣味、リフレッシュの方法。自慢できることでも！
5. 最後に一言！

